

# ロシアの侵攻に抗議

## 医科・歯科九条の会が声明 反核平和医療人の会

平和運動に取り組む大阪の医師・歯科医師らでつくる「おおさか医科・歯科九条の会」と「大阪反核平和医療人の会」は連名で、「ロシアによる軍事侵攻に抗議し、軍事行動の即時停止を求める声明」を3日に発表した。声明の要旨は次の通り。

ロシア軍は2月24日、ウクライナ国土への攻撃を開始。軍事行動は、同国の広範囲の都市に及び、ウクライナ兵や民間人に多数の死傷者が出たと報告されている。ウクライナへの軍事侵攻は、武力による威嚇または武力の行使を伴ったこととした国連憲章、国際法に反し、ロシアがいかに正当化しようとも許されない。侵攻のさなか、プーチン大統領を日本に求め、

全世界で軍事侵攻へ批判が高まる中、岸田政権や自民党、日本維新の会内などから、平和憲法への攻撃、核武装などへの言及が起きている。断じて許さぬ。平和憲法を生かし、あらゆる平和的手段を使って、戦争の惨禍から人々を救うよう、今こそリーダーシップをとることを日本政府に求める。

# 金パラの行方

定は、診療報酬改定時に実施される「基準素材価格改定（基準改定）」と、改定後3カ月毎に変動幅に関係なく年4回実施される「随時改定I・II」がある（1月19日中 医協総会）。

## 安定供給へ抜本改善を

基準改定では、改定年の前年9月を対象月に『特定保険医療材料価格調査』を行う以外、10月から12月の主な素材価格（金、銀、パラジウム）の変動を参照することとされる。そのため、今

ウクライナ情勢で逆ザヤが拡大  
厚労省による歯科用貴金属材料の告示価格の改定制度について、逆ザヤを生む「後追い」の構造的問題が早くも露呈する事態となりそう。

# 談話室 だんわ室



誰かが未経験の「現代戦争」が最新科学兵器を駆使して突如テレビ画面に現れた。まだ先月のことだ。

## 「現代戦争」に思う

篠部正夫（西淀川区）

B29やゼロ戦を知っている高齢者もミサイル攻撃の精度と威力に驚かされよう。夕刻単に帰るカラスのようにロシアの攻撃ヘリコプターが群れをなしていた。攻撃側はテレビゲームをしていく安全な感覚なのも過去の戦争とは違う。占領地が自国に

4月の基準改定は昨年9～12月の価格下落を反映することから、告示価格が大きく引き下げられる見込みだ。しかし、ウクライナ情勢の悪化を受け、2月末からパラジウム価格が急騰している。市場実勢価格との大幅な乖離が生じているのはほぼ確実といえる。

「後追い」やめ  
仕組み見直しを  
随時改定は逆ザヤ解消  
（おわり）

経税局は2月23日、確定申告直前セミナーを医科協会と共催した。協会税理士団・山本佐代子氏（写真）が講師を務め、確定申告のポイントや注



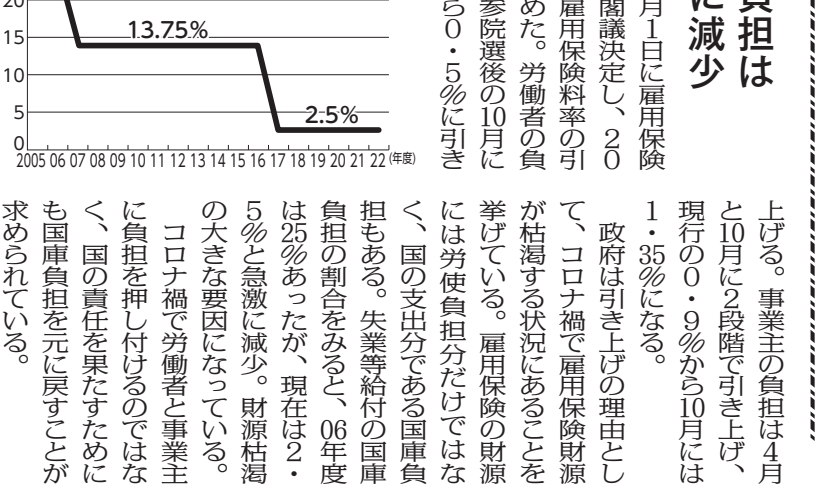
## コロナ支援金を解説

山本氏は、支援金等の収入計上時期や固定資産取得時の圧縮記帳の方法について、ポイントを解説した。また、確定申告特集号をもとに決算書・申告書作成の流れを確認し、特例適用条文欄や住民税・事業税欄など記載が漏れがちな点に注意を促した。

## 共済部からお知らせ 雇用保険料率が上がります

	現行	22年4～9月	22年10月～
雇用保険料率	0.9%	0.95%	1.35%
労働者負担	0.3%	0.3%	0.5%
事業主負担	0.6%	0.65%	0.85%

## 国庫負担は大幅に減少



政府は2月1日に雇用保険法改定案を閣議決定し、2022年度の雇用保険料率の引き上げを決めた。労働者の負担は、夏の参院選後の10月に0.3%から0.5%に引き上げ、国の支出分である国庫負担もある。失業等給付の国庫負担の割合をみると、06年度は25%あったが、現在は2.5%と急激に減少。財源枯渇の大きな要因になっている。コロナ禍で労働者と事業主に負担を押し付けているのではなく、国の責任を果たすために求められている。

4月から雇用保険料率が上がる予定です。労働者負担は10月支給分の給与から適用されますので、今後ご注意ください。

## 原発ゼロ大阪が集会

原発ゼロの会・大阪は6日、「なくせ原発！再稼働はんたい！おおさか大集会」を開催した。産業技術総合研究所主任研究員の歌川学氏が「気候危機回避に向けて地域発展と両立する脱炭素政策」と題して講演した。

▽会員本人限定「在宅療養支援歯科診療所の施設基準に係る研修会」  
日時 4月17日（日）午前10時～午後1時  
会場 M&Dホール、保険医会館  
講師 高橋一也氏（大阪歯科大学高齢者歯科学講座教授） 会費 3千円 定員 80人  
内容 歯接診①高齢者の心身等の特性②口腔機能の管理③緊急時対応等、口腔機能低下症  
※途中入退席の場合は修了証を発行できません。  
▽会員本人限定「外来環境の施設基準に係る研修会（歯初診含む）」  
日時 5月29日（日）午前10時～午後1時  
会場 M&Dホール、保険医会館  
講師 大西祐一氏（大阪歯科大学口腔外科学第二講座 座准教授） 会費 3千円 定員 80人  
※途中入退席の場合は修了証を発行できません。  
▽市民講座「『ヤングケアラー』を知っていますか？」  
日時 6月12日（日）午前10時～正午 会費 無料  
会場 M&Dホール 定員 現地60人＋Web  
講師 濱島淑恵氏（大阪歯科大学教授）

## 協会行事案内

